

平成30年度 第1回川口市商工行政審議会会議録

日 時 平成30年5月21日 (月)
開 会 午前10時00分
閉 会 午前11時10分

場 所 本庁舎2階第3会議室

出席者 (委員)

富田 英雄	伊藤 博	田中 宣充
田部井 惣次	矢野 妙子	伊藤 健
中原 三奈子	前島 末男	平石 正治
白根 幸男	布施 富美子	青木 祥禎

(事務局) 五島 経済部長
上野 産業労働政策課長
野崎 経営支援課長
江原 産業振興課長
鹿岡 産業労働政策課政策係長
池沢 産業労働政策課産業創出係長
狩野 経営支援課経営支援係長
横野 産業振興課工業振興係長
内田 産業振興課商業観光係長
須藤 経営支援課主事

会議録署名委員 平石 正治

	(開会)	10:00
副市長	委嘱書交付	
事務局	事務局による自己紹介、仮議長選出	
仮議長	会長選出、副会長選出	
事務局	出席委員の報告	
議長	会議録署名人の指名	10:10
	議題(1) 川口市地域貢献事業者選考部会委員の選出について、事務局から説明を 求める。	
事務局	(議題(1)について資料1～11頁に基づき説明)	
委員	質疑なし	
議長	部会委員の選出についてはどのようにするのか。	
委員	委員の構成について、会長に一任で承認。	
議長	委員発表(5名) 知識経験者 伊藤博委員 商業関係者 田中宣充委員、田部井惣次委員 工業関係者 白根幸男委員、布施富美子委員	
	続いて、報告事項(1) 平成30年度商工費予算について から (8) 第3回 川口宿 鳩ヶ谷宿 日光御成道まつりの開催について まで、 一括して事務局から説明を求める。	
事務局	(報告事項(1)～(8)について、資料12～30頁、別添資料 川口市中小企業 融資条例及び川口市中小企業融資条例施行規則の一部改正について、川口市産業 振興指針改定版(概要版)、産業施策ガイドブック2018 に基づき説明)	

委員	地域物産館について、施設管理は経済部の管轄でよいのか。
事務局	地域物産館は、イベントに対応した施設と位置づけているので、今のところは産業振興課が窓口である。なお、ハイウェイオアシスが開通する平成32年度から指定管理者制度導入を検討している。
委員	民泊については、ごみ処理の問題、立入検査の実施やそれに伴う業務改善停止命令等行うことになるが、将来的に経済部の管轄でよいのか。
事務局	今現在、埼玉県警、川口警察署、武南警察署、消防、保健所と、取締りに関して協議している。 届出を行わずに事業を行っている場合、旅館業法違反となり保健所、ごみ問題に関するものであれば環境部が管轄となり、多岐にわたる事業のため、観光客を受け入れるという観点から一義的に産業振興課としている。 所管については、今後調整していくことになる。
委員	ガイドブックについて、観光に関するものはあるが、川口市のグルメガイドブックなどあるといい。
委員	川口市ポイント券発行事業について、市民に知ってもらえるよう、周知方法を考えてほしい。
委員	市内企業の人材確保について、後継者がいないため、黒字だが辞めざるを得ない事業者も多い。商工会議所では若手ものづくり人材育成プロジェクトを実施しているが、地元の学校へ行き地元の企業に就職してもらえるように人材の確保に努めてほしい。
委員	民泊について、住環境に対する影響が大きいため、市民は拒否感をもっている。市が推進したいのであれば、バックアップをしていく必要がある。
委員	中小企業設備資金融資について、昨年度は何件か。
事務局	平成29年度は3件である。

委員	<p>川口について、街中が暗いと犯罪件数が多くなるため、街路灯や防犯カメラを多く設置し、犯罪の減少に努めてほしい。</p> <p>民泊について、商業地域以外の期間を7月から9月に限定しているが、理由は何か。</p>
事務局	<p>7月から9月は、基本的に夏休み期間であり、また2020年は東京オリンピック・パラリンピックの期間でもある。また市では、たたら祭りやSKIPシティ国際Dシネマ映画祭が開催されるなどイベントが重なるため、営業可能期間としている。</p>
委員	<p>地域活性化のため、市産品フェアや日光御成道まつりの開催期間まで延ばしたら、さらによいと思われる。</p>
委員	<p>市税の収納率が上がっているので、引き続き税込確保に努めてもらい、経済の活性化につなげてほしい。</p>
<p>(質疑を終了、その後閉会) 11 : 10</p>	
<p>以上のとおり会議の顛末を証し、ここに署名捺印する。</p> <p>平成30年 月 日</p> <p>会 長 印</p> <p>会議録署名委員 印</p>	